

【PRESS RELEASE】

報道関係者各位

2013年6月17日
マリンソフトウェア株式会社

検索広告の管理プラットフォーム「Marin」 Facebook 広告向けの機能を拡充

～Facebook 広告の効率的な運用と最適化を実現する新機能により、
SNS 広告のパフォーマンス向上を支援～

広告主および広告代理店の利益向上につながる検索広告の管理プラットフォームを提供するマリンソフトウェア(MRIN)(米国、サンフランシスコ州)は、この度、広告主が Facebook を活用する際の収益成果を大幅に改善する機能の拡充を発表しました。広告主は、Facebook 閲覧者のターゲティング、Facebook 広告におけるパフォーマンスの測定および最適化にマリンソフトウェアの管理プラットフォーム「Marin」を活用することにより、これまで以上に作業が効率的になり、経済的パフォーマンスが改善されます。

Facebook は広告のタイプやサイズ、使えるクリエイティブの組み合わせが複雑で活用手法が確立されていないため、デジタル広告に精通している広告主であっても、その利用方法に頭を悩ませています。こうした中、運用ワークフローの分析機能、最適化機能が一体化したプラットフォームの Marin を利用することにより、Facebook の広告主は広告キャンペーンを効率的に作成することができると共に、消費者の反応が良い広告を察知してROI(投資収益率)を最適化することができます。Marin 上で表示される検索広告やディスプレイ広告、モバイル広告、SNS 広告などの統一画面と Facebook キャンペーンの結果を比較・対比することにより、広告主はオンラインキャンペーンの更なる収益改善に繋がる情報を得ることができます。

今回、マリンソフトウェアの Facebook 広告のパフォーマンス向上を目的に開発した運用機能の拡充は以下の通りです。

- Facebook キャンペーンウィザード
対象デバイスがモバイルかパソコンかに関係なく、パラメーターを入力するだけでキャンペーンのターゲット閲覧者に適したバラエティに富んだ大量の広告を短時間で作成し、広告が無視されること(アドブラインドネス)を防ぎます。
- Facebook 広告ローテーションによる最適化およびレポート
キャンペーンレベルで広告ユニットを組みローテーションを可能にする新機能です。特定、または複数の広告タイプでローテーションに適用することができ、キャンペーン内で効果の高い広告を自動で選択しローテーションに組み込むことができます。

- Facebook 向け入札の強化
入札アルゴリズムを駆使し、消費者の認知、興味、検討、そして購入までに至るプロセス(購入ファネル)のどの部分に目標が設定されても最大の投資対効果が得られるよう自動調整し、コストの削減とパフォーマンスの向上を両立させます。
- Facebook 広告関連の成果を Marin の統一画面に表示
成果を Marin の統一画面に表示させることで、広告主は Facebook 広告の全容を把握できます。アトリビューションを追跡し、売上などの経済指標やソーシャル指標をわかりやすく表示します。

マリソフトウェアの最高経営責任者(CEO)のクリス・リエン(Chris Lien)は次のように述べています。「Facebook はインターネットでもっとも利用されているサービスのひとつであり、消費者を呼び込んでエンゲージメントに結び付けたい広告主にとっては無限の可能性を秘めたサイトです。Facebook 広告で最大のパフォーマンスを得るには、広告のタイプとコンテンツ、入札額、閲覧者を正しくマッチングさせる必要があります。マリソフトウェアのプラットフォームは、円滑なワークフローと分析機能、最適化機能が一体となった統合ソリューションで、あらゆる広告主に適しています」。

以上

参考資料:

Facebook に広告を出稿する場合の詳しい戦略やヒントについては、マリソフトウェアのウェブサイトからホワイトペーパー「Facebook 広告を成功させるためのベストプラクティスガイド」(URL: <http://www.marinsoftware.jp/resources/whitepapers/2013-facebook-advertising-best-practices>) をダウンロードしてください。

将来の見通しに関する記述

本プレスリリースには、広告運用に関する新機能のマリソフトウェアのプラットフォームへの導入とその効果をはじめとする「将来見通しに関する記述」が含まれます。将来見通しに関する記述は、1995年米国民事証券訴訟改革法(Private Securities Litigation Reform Act of 1995)のセーフハーバー規定に該当する情報です。しかし、いくつかのリスク要因によって実際にはこれらの将来見通しに関する記述とは大きく異なる結果が生じる可能性があります。将来の見通しに影響を与えるリスク要因には、次のような事柄が含まれます。(i) 新機能の導入に関する遅れや問題など、(ii) 新機能が提供する性能の見込みに悪影響を与える可能性がある未知の問題、(iii) マリソフトウェアが導入する新機能に悪影響を及ぼす可能性があるような Facebook プラットフォームまたは広告フォーマットに対する変更、(iv) オンライン広告費およびモバイル広告費の成長の遅れ、鈍化または減速、(v) 価格圧力を含む競争要因、競争他社および競争製品の新規参入、(vi) 弊社とパブリッシャー各社および広告代理店各社との関係および連携の悪化、(vii) 弊社のプラットフォームに対する機能強化の開発能力および知的財産の保護能力。これらの将来予測に関する記述は現在の見込みに基づくものであり、不確実性および

各種の条件、重要性、価値、効果の変化による影響を受ける恐れがあるほか、弊社が米国証券取引委員会に届け出ている S-1 登録届出書を含む文書に記載の各種リスクによる影響を受ける恐れがあります。そのため、実際の結果が見込みと異なるものとなる可能性があります。マリソフトウェアは本リリースの発表日以降にこれらの将来予測に関する記述を更新する意図はなく、その義務を負うものではありません。

■ マリソフトウェアについて

マリソフトウェアは、広告主や広告代理店の利益向上につながる検索広告の管理プラットフォームを提供しており年間 40 億ドルを超えるオンライン広告を運用しています。検索、ソーシャル、ディスプレイ、携帯電話の広告の統合プラットフォームを通じて、広告主や広告代理店の広告費を改善し、広告を管理する時間の節約、そして効果的な広告運用に貢献しています。サンフランシスコを本拠地として世界中に支社を展開し、160 を超える国のマーケティング施策を支援しています。詳細はこちらまで: <http://www.marinsoftware.jp/>

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社トレイントラックス(広報代理店)

担当: 小牧、真島

Tel: 03-5738-4177

Fax: 03-5738-4178

Mail: marin@traintracks.jp